

5.進め方について

これまでの経緯に関する疑問や、今後のスケジュールを明確にすべきという意見とともに、慎重に進めるべき、早期に結論づけてほしいという意見がありました。

また、PI による新たな検討方法について、情報提供、意見把握とその公表・反映方法、さらには検討の進め方に関する意見もありました。

5-1 これまでの経緯について

長期間の凍結は問題であり、早く決めるべきとの意見がありました。

【意見例】



いつまでも凍結されると迷惑だ。

(三鷹市在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 4 月)



何故今まで計画が凍結されたままでいたのか。

(多摩地区在住の方から WEB アンケートで頂いたご意見 平成 17 年 5 月)



今まで放置しておいたのは行政の怠慢である。

(23 区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 6 月)



何故このように必要性があり、しかも重要な道路建設には、これほどまでに時間がかかってしまっているのか？意味のない「過疎地」の立派な高速は目を見張る勢いで建設されていたのに...とにかくこの建設は急ぐべきでは？

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月)

凍結されてきた計画が具体化してきた理由や経緯、凍結解除に関する考え方を明らかにして欲しいとの意見がありました。

【意見例】



昭和 41 年に計画されたものが放置され、今頃なぜ具体化されつつあるのですか？

(三鷹市在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 9 月)



とにかく、凍結(昭和 41 年計画の決定を)されたのに解けていないのに地下だ、環境だと騒ぐのは邪道だ。石原知事にしても(前)扇国交大臣だった時にも全然、凍結解除に関しては触れていません。何故？だ。

(武蔵野市在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 16 年 2 月)

5-2 今後のスケジュールについて

計画の具体的なスケジュールや現在の進捗状況を明らかにして欲しいとの意見がありました。

【意見例】



外環はいつ完成するのでしょうか？具体的なスケジュールを教えてくださいませんか？ホームページを探したのですが、開通までのタイムスケジュールが見当たらなかったのです。

(電子メールで頂いたご意見 平成 17 年 1 月)



着工（あるいは中止）にいたるフローチャートを見せて欲しい。主要な意志決定のポイントがどこにあるのか、所要時間をどのくらいに見積もっているのか、など。

(世田谷区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 8 月)



いつ頃から工事が始まるのか、いつ頃から立退き等があるのか。子供の進路、進学にも関わるので早く教えてほしいです。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 16 年 1 月)

住民の理解を得ながら慎重に進めるべきとの意見がありました。

【意見例】



地域住民にとっては自分の生活がどうなるのか、理解するには時間がかかります。協議会での議論は参考になるのですが、十分な周知、徹底には時間を要することと、メリットとデメリットは十分に分かるようにして欲しいと思います。

(世田谷区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 8 月)



「外環オープンハウス」についてというより、外環の事業について情報がとても少ないと思います。ほんとは、もうどんどん進んでいってのではないのでしょうか。大変だと思いますが、じっくりすすめていってください。打ち切りにしないでください。

(世田谷区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 16 年 7 月)



このような大事業は住民に大きな影響を及ぼすのだから住民が納得し、安心できるようもっと時間をかける説明責任があると思います。こんなに急いで進めるのはなぜですか。

(杉並区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 11 月)



とにかく地元との対話を愚直に進めること。事の広がりと重大性からしてみんなが満足出来る案などとても出来る訳がない。反対者の声を最後まで粘り強く聞く勇気と慎重さを忘れないこと。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月)

協議に期間を設けるなどして、早期に結論を出して欲しいとの意見がありました。

【意見例】



とにかく結論を早く出すべき。土地を売るにも売れない。いつまでこんな状態にさせておくのか。

(練馬区在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 2 月)



PI 協議会も何年もやっているが結論はいつ出るのか。我々都市計画線内に居住している身になって協議がされているのか。

(調布市在住の方から電話で頂いたご意見 平成 16 年 7 月)



早期完成の観点から見ると協議会の進捗が慎重すぎる気がする。

(武蔵野市在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 16 年 2 月)



外環道路計画線が明記されてきましたが、もっと早くに計画案を協議して進められなかったのでしょうか。東名、中央道が出来た時点で計画路線があったと思います。これから意見質問を聞いてからでは先の見通しがつきません。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月)

5-3 新しい検討方法について

PI による新しい検討方法、進め方についてのご意見を頂きました。

5-3-1 / 情報の提供について

オープンハウスやパンフレット・ホームページで多くの情報を得ることができたので、今後も継続して情報公開して欲しいとの意見がありました。

【意見例】



新聞・TV 等の情報しかなかったので、より詳細な情報が得られて良かった

(練馬区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 10 月)



今回が初回とのこと。参考になりましたのでぜひ今後も継続して開催していただきたい。

(23 区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 8 月)



成城の自治会広報や区からのチラシ広告等による情報を頼りにしています。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月)

説明期間や場所が限られているなど、十分に情報が伝わってこないとの意見がありました。

【意見例】



外環ジャーナル 14 と資料特集号の紙が立派すぎる。読む気になれない。反感を買います。環境に悪い。再生紙ではないのでしょうか。時代に合っていないと思う。紙にお金をかけるなら、フリーダイヤルの回線をもっと増やすべき。3日も繋がらなかった。

(練馬区在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 10 月)



オープンハウスはこのような形でよいと思いましたが、場所の件は、市役所、市民センターなど人が多く立ち寄るところで一度はお願いしたい。

(狛江市在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 16 年 8 月)



土日など会社員の方などでも気軽に来場できるような日程を設定した方がよいのではないのでしょうか。

特にご年輩の方で外環について気になっている方が多いように見受けられましたので、老人会や自治会などを通した説明会(オープンハウス)の宣伝をなさってはでしょうか。

(多摩地区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 8 月)



駅などのように様々な人が目にするパブリックスペースで行うと良いでしょう。

(千葉県在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 8 月)



外環およびインターチェンジの最新の情報を区のホームページで公開してください。現状最新の情報を得る手段が問い合わせしかありません。動きがあればホームページで情報提供してください。

(杉並区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 11 月)



「外環オープンハウス」の開催自体を知らない人が沢山います。せめて1ヶ月程前から広報してください。最低でも喜多見の町内会の掲示板には、全部はってください。喜多見5丁目では掲示板にもはられなかったし、回覧板でも回りませんでした。1日だけこの場所で行うことも不満です。せめて3~4日、場所も変えてやってください。立体模型をもう少しリアルに造って下さい。そうしないとイメージがわきません。

(世田谷区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 8 月)



なぜ関係のある地主の手に渡るようにしないのか? アパートの方々は一過性のある人間なのに、重点的にポストインするのがおかしい。(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月)



その地域だけへの広報でなく、全国的な人々を対象としたPRをするべき。

(23区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 1 月)

情報がわかりやすく、計画の内容をよく把握することができたとの意見がありました。

【意見例】



模型がもっとあると思いましたが、一応大事なところが見えたことはよかったですと思います。予算の事もありますが、たとえばコンピューターの3D画像で工事の様子～できあがりまでのシミュレーションイメージなどが見ることができたらよいと思います。

(杉並区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成15年11月)



今までとは違い住民コーナーやビデオ等の上映で情報を公開したのは良いと思います。

(杉並区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成15年11月)



当初はアリバイ証明的に実施するだけかと考えていたが、反対派の掲示も認めたり、係の方の説明が丁寧で、現時点で分かっていること、分からないことをきっちり教えて頂けたと思う。

(杉並区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成15年11月)

計画の内容や効果と影響、スケジュールなどについて、具体的な説明が不十分であるとの意見がありました。

【意見例】



外環ジャーナルを見たが、国と都は地下ありきなのか。そうではなくてメリット、デメリットをきちんと示すべきではないか。地下の場合は、防災の面、特に水が流れ込んだ時はどのような対策をとるのか。

(電話で頂いたご意見 平成15年7月)



7月3日の東京外かく環状道路オープンハウスに参加しての感想。東京外かく環状道路の建設計画、環境調査方法と内容、PI外環沿線協議会の進行状況などが主な展示・説明資料であった。しかし、住民が抱えている環境破壊への不安を解消させる説明、展示資料は一つもなかった。必要性の根拠、費用対効果を説明するものも無かった。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成16年7月)



「どのような問題があり、外環によってどのように解決できるのか？」それが知りたいのですが、既に作ることを前提とした資料展示で少々残念です。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成16年2月)

5-3-2 / 意見の把握について

今後もオープンハウスなどで意見や相談できる場を作って欲しいとの意見がありました。

【意見例】



説明員の方がたくさんいて、丁寧に対応しているのは良かったと思います。質問コーナーも良いと思います。

(多摩地区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成16年2月)

話し合いやアンケートの内容や対象範囲に問題があり、十分に意見を把握できていない、また、相談ができないとの意見がありました。

【意見例】



受益、受苦の議論を展開するなら、一番の受益者は道路利用者（トラック業界などでしょうか）であり、その立場の人が議論に参加しないのは、議論を充実させるという意味でも欠けている部分が多い様に思います。（神奈川県在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月）



PI 外環沿線協議会、何度か傍聴に行き、世田谷区の委員の方からは、情報をいただいたことはありますが、三鷹市および三鷹市の委員の方々からは、何の情報もなく、予定地住民としては、蚊帳の外という印象でした。委員の人選も、私の住む地域の住民には、知らされないまま行われたようです。日本初のパブリックインボルブメントとして、国と都が導入したことは、当初、画期的に思いましたが、ごく一部の住民に対する偏ったヒアリングになってはいないかという懸念も、今のところ、あります。（三鷹市在住の方から電子メールで頂いたご意見 平成 16 年 12 月）



協議会の代表者はどのように決められたのか。地権者を代表しているとは思えない。地権者の意向をもっと聞くべき。（世田谷区在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 1 月）



土、日にも電話相談を受けて欲しい。

（世田谷区在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 1 月）

5-3-3 / 意見の公表・反映について

提出した意見がどのように計画に反映されたか明確にすべきとの意見がありました。

【意見例】



不満や意見を申し上げても、それらの事がどのように構想や計画に反映するのか、しているのか。（世田谷区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 16 年 7 月）



このように意見を募るのはいいと思いますが、これに対して「ご意見ありがとうございました」だけでなく、一つ一つ答えるという姿勢が必要だと思います。答えるということは計画の正当性を自ら確認することだとも思います。（武蔵野市在住の方から電子メールで頂いたご意見 平成 15 年 11 月）



一番影響を受けるであろう近隣住民の意見を最優先してほしい。

（世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成 15 年 12 月）



どうも最初に決定ありき、という外環の取り組みは、沿線住民を無視したものと思わざるを得ない。PI 協議会の意見が真に反映されるものなのか、大変危惧している。

（練馬区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 9 月）

住民からの意見やアンケート結果について、積極的に公表して欲しいとの意見がありました。

【意見例】



賛成（必要）とともに反対している側の主張やその理由ももっと展示・紹介して頂きたい。

（武蔵野市在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 9 月）



多数の反対意見についての情報は提供されているが、少数とは言え賛成意見もあるわけで、何故賛成するのかについての賛成理由を発表（公開）し、双方の見解を比較できるようにして欲しい。一方的な意見（見解）だけでは不十分と思われる。

（武蔵野市在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 16 年 2 月）



有識者委員会の議論の内容も紹介すべきではないか。区、都にも話すが、国としてもこの意見をメモして残して欲しい。

（杉並区在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 1 月）

5-3-4 / 新しい検討方法の進め方について

PI を実施し、情報が提供され、意見を述べる機会があることは評価できるとの意見がありました。

【意見例】



PI 方式はいいやり方だ。今後も広く情報を頂きたい。

（狛江市在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 10 月）



なかなか良いことをやって下さっていると思います。問題は環境がどう影響を受けるかだと思うので今後アセスメントでいろんな調査が行われるだろうので随時こういった方法で住民に知らせて住民自身が考えられる様な形でプロジェクトを進めて欲しいと思います。

（練馬区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 10 月）



今後とも、周辺住民の意見も踏まえて計画を決定し、進めていただきたい。

（世田谷区在住の方からオープンハウス(アンケート)で頂いたご意見 平成 15 年 12 月）

全ての意見・要望を反映させることは不可能であり、早期に事業化すべきとの意見がありました。

【意見例】



意見を聞いて進めていくと言うが、行政は反対の人の意見ばかりを聞いている。反対している人は道路計画から外れている関係のない人達ばかりであり、賛成していて早く買い上げして貰いたい人達の声はどうして聞いてくれないのか。先行買収も他でちゃんと生活できるようにきちんと補償するのが生活再建ではないのか。これ以上延びないように早く進めてほしい。
(調布市在住の方から電話で頂いたご意見 平成 15 年 7 月)



公共事業費削減の時代ですが、早期の完成を目指してください。反対住民の意見は、十分聞いたと思います。一部の反対で、どれだけの経済的な損失をしているのでしょうか。
(WEB アンケートで頂いたご意見 平成 16 年 8 月)



一部の反対している人は熱く声を大にするので世論のように取られますが、利用することや東京という都市を考えた時、早急な計画推進が必須ではないでしょうか？ 静観している大衆の方が世論であり早期の開通を待ち望んでいると思います。
(武蔵野市在住の方から WEB アンケートで頂いたご意見 平成 16 年 4 月)



「やるなら早くやる」 - 早期完成しないと意義がどんどん失われる 「やめるならとっととやめる」 - 不安を抱えながら生活する地域住民を早く開放してあげる のどちらか、「有識者や住民のご意見」も結構だし、答申とか何とかを経ても良いが、そろそろトップダウンで結論づける時期ではないかと言いたい。
(練馬区在住の方から WEB アンケートで頂いたご意見 平成 17 年 2 月)